

山崎今朝瀨 （あきあさ） 辯護士。明治十年九月十五日長野縣生れ、昭和十九年七月二十九日歿（一八七七一—一九五五）。筆名七猿老八病生、岡陽之助等。明治二十四年明治法律學校卒。二十六年アメリカに渡り幸徳秋水、赤材巖穴等を知る。歸國後辯護士開業。大正六年平民大學を興す。十年自由法曹團結成に参加。十二年安部磯雄等と日本フエビヤン協會を組織。翌年解放社を引継ぎ、雑誌「解放」を主宰。戦後二鷹事件、松川事件辯護團に参加。

著書『地震憲兵火事巡査』（大正十二年十一月二十五日平民大學拾版、解放社）「解放群書」、『續プロ作家最近傑作選集』（編、大正十五年十一月）「二十日解放社」「解放群書」（）、『地震・憲兵・火事・巡査』（赤長英二郎編、昭和五十七年十一月十六日岩波書店「岩波文庫」）等。
文獻、赤長英二郎著『山崎今朝瀨』（あきあさ）社会主義弁護士の人間像』
（昭和四十七年一月二十一日）『近代洋國屋書店「近代洋國屋新書」』等。

